平成27年６月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年２月12日

上場会社名　藤 久 株式会社　上場取引所　東 名
コード番号　9966　ＵＲＬ　http://www.fujikyu-corp.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）後藤 薫徳
問合せ先責任者　（役職名）取締役総務部長　（氏名）樹神 雄二　ＴＥＬ　052-774-1181
四半期報告書提出予定日　平成27年２月13日　配当支払開始予定日　平成27年３月２日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成27年６月期第２四半期の業績（平成26年７月１日～平成26年12月31日）

（１）経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年６月期第２四半期	10,596	△0.6	65	△2.4	67	△9.8	△31	―
26年６月期第２四半期	10,655	0.4	67	538.2	74	269.5	△55	―

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年６月期第２四半期	△7.40	―
26年６月期第２四半期	△13.12	―

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年６月期第２四半期	17,018	12,179	71.6
26年６月期	16,991	12,269	72.2

（参考）自己資本　27年６月期第２四半期　12,179百万円　26年６月期　12,269百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年６月期	―	16.00	―	16.00	32.00
27年６月期	―	16.00			
27年６月期（予想）			―	16.00	32.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．平成27年６月期の業績予想（平成26年７月１日～平成27年６月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,604	2.5	763	36.5	762	34.6	259	89.1	61.60

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年６月期２Ｑ	5,505,000株	26年６月期	5,505,000株
②　期末自己株式数	27年６月期２Ｑ	1,300,283株	26年６月期	1,300,283株
③　期中平均株式数（四半期累計）	27年６月期２Ｑ	4,204,717株	26年６月期２Ｑ	4,204,717株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
３．補足情報 …… 8
事業部門別・商品区分別売上高等の状況 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期累計期間における店舗展開につきましては、新規出店では手芸専門店「クラフトハートトーカイ」17店舗、「クラフトパーク」２店舗及び生活雑貨専門店「サントレーム」３店舗の合計22店舗を開設しました。一方、退店では「クラフトハートトーカイ」９店舗、「クラフトパーク」３店舗及び「サントレーム」５店舗の合計17店舗の閉鎖を実施しました。この結果、当第２四半期会計期間末の総店舗数は483店舗となりました。

店舗販売部門につきましては、手芸専門店では、店舗内ソーイングスクール開講店舗を前事業年度末比39店舗純増の200店舗に拡大しましたほか、出張講習会やシニア向け講習会の実施などにより既存の店頭講習会の活性化を推し進め、「教えること」による売上の増大と顧客層の拡大を図りました。商品面では、北欧テイストの生地を中心にインテリア向けの提案を推し進めましたほか、「バッグマルシェ」コーナーを展開し手づくりバッグ提案の強化に取り組みました。また、「妖怪ウォッチ」や「アナと雪の女王」などの人気キャラクターを用いた生地やワッペン等の拡充を図りました。生活雑貨専門店では、ギフト商品の提案強化に継続的に取り組むとともに、商品面では、衣料・服飾雑貨、ベビー玩具の販売強化を推し進めました。当部門の売上高は、商品区分別では、手芸用品及び和洋裁服飾品が前年同四半期を上回りましたものの、毛糸、生地、衣料品及び生活雑貨が前年同四半期を下回りました結果、100億28百万円（前年同四半期比1.1％減）となりました。

通信販売部門につきましては、ネット通販サイトでは、アクセス数増加策の継続実施とともに、出店先電子モールの販売促進策と連動したセール企画等により売上の増大を図りました。また、カタログ通販では、発刊回数や部数を随時見直すとともに、季節変動に対応した商品を掲載し売上の増大を図りました。手芸用品では、ＵＶレジン関連商品及びキャラクター生地等、生活雑貨では、ピクニック＆ランチ関連商品等が好調に推移しました。当部門の売上高は、商品区分別では、毛糸が前年同四半期を下回りましたものの、それ以外の商品区分が前年同四半期を上回りました結果、５億43百万円（前年同四半期比10.3％増）となりました。

その他の部門の内容は不動産賃貸収入であり、売上高は25百万円（前年同四半期比2.2％増）となりました。

これらの結果、当第２四半期累計期間の業績は、売上高は105億96百万円（前年同四半期比0.6％減）、営業利益は65百万円（前年同四半期比2.4％減）、経常利益は67百万円（前年同四半期比9.8％減）、四半期純損失は31百万円（前年同四半期55百万円の四半期純損失）となりました。

（２）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第２四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ27百万円増加し、170億18百万円となりました。流動資産は64百万円減少し、固定資産は91百万円増加しております。流動資産の減少は、主に商品が２億46百万円、その他に含まれております営業未収入金が１億43百万円とそれぞれ増加しましたものの、現金及び預金が４億26百万円減少しましたことによるものであり、固定資産の増加は、主に土地が92百万円増加しましたことによるものであります。

（負債）

当第２四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ１億17百万円増加し、48億38百万円となりました。流動負債は１億34百万円増加し、固定負債は16百万円減少しております。流動負債の増加は、主に未払法人税等が３億２百万円減少しましたものの、支払手形及び買掛金が６億３百万円増加しましたことによるものであります。

（純資産）

当第２四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ89百万円減少し、121億79百万円となりました。主に利益剰余金が98百万円減少しましたことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ４億26百万円減少し、40億２百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、26百万円（前年同四半期は５億10百万円の収入）となりました。主なプラス要因は、仕入債務の増加額６億３百万円、減価償却費２億１百万円であります。主なマイナス要因は、法人税等の支払額３億69百万円、たな卸資産の増加額２億46百万円、営業未収入金の増加額１億43百万円、未払消費税等の減少額71百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、１億99百万円（前年同四半期は76百万円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出１億93百万円、資産除去債務の履行による支出13百万円、無形固定資産の取得による支出６百万円、有形固定資産の売却による収入14百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、２億円（前年同四半期は１億70百万円の支出）となりました。これは、リース債務の返済による支出１億33百万円、配当金の支払額67百万円であります。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、第２四半期累計期間の業績動向を勘案し、下期計画を見直しました結果、通期の業績予想を修正しております。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で把握可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいた見込みであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

２．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成26年６月30日）	当第２四半期会計期間 （平成26年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,508,608	4,082,179
受取手形及び売掛金	165,425	159,841
商品	5,987,613	6,234,329
貯蔵品	657	186
その他	873,870	995,423
貸倒引当金	△1,167	△1,430
流動資産合計	11,535,008	11,470,531
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	832,597	868,263
土地	1,518,142	1,610,823
リース資産（純額）	679,941	670,624
その他（純額）	67,428	82,616
有形固定資産合計	3,098,109	3,232,327
無形固定資産	91,887	88,460
投資その他の資産		
差入保証金	1,935,730	1,877,741
その他	330,336	349,492
投資その他の資産合計	2,266,066	2,227,233
固定資産合計	5,456,064	5,548,021
資産合計	16,991,072	17,018,552

（単位：千円）

	前事業年度 （平成26年６月30日）	当第２四半期会計期間 （平成26年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,590,571	2,193,633
リース債務	247,405	253,850
未払法人税等	391,734	89,279
未払消費税等	126,805	55,247
賞与引当金	40,920	37,910
ポイント引当金	143,499	83,476
資産除去債務	14,117	7,957
その他	862,529	830,265
流動負債合計	3,417,584	3,551,619
固定負債		
リース債務	444,984	429,231
役員退職慰労引当金	204,778	199,078
資産除去債務	325,610	337,522
その他	328,810	321,355
固定負債合計	1,304,184	1,287,187
負債合計	4,721,769	4,838,806
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,375,850	2,375,850
資本剰余金	2,526,080	2,526,080
利益剰余金	9,815,608	9,717,225
自己株式	△2,470,726	△2,470,726
株主資本合計	12,246,812	12,148,429
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	22,490	31,316
評価・換算差額等合計	22,490	31,316
純資産合計	12,269,303	12,179,746
負債純資産合計	16,991,072	17,018,552

（２）四半期損益計算書

（第２四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成25年７月１日 至　平成25年12月31日）	当第２四半期累計期間 （自　平成26年７月１日 至　平成26年12月31日）
売上高	10,655,645	10,596,838
売上原価	4,156,763	4,051,457
売上総利益	6,498,881	6,545,380
販売費及び一般管理費	6,431,815	6,479,891
営業利益	67,066	65,488
営業外収益		
受取利息	1,156	1,045
受取配当金	567	613
協賛金収入	2,284	2,250
受取手数料	3,950	3,177
法人税等還付加算金	4,099	－
その他	4,241	5,108
営業外収益合計	16,299	12,195
営業外費用		
支払利息	7,733	6,923
減価償却費	712	553
雇用支援納付金	－	2,365
その他	322	548
営業外費用合計	8,768	10,390
経常利益	74,597	67,293
特別利益		
固定資産売却益	－	3,861
受取補償金	－	5,024
特別利益合計	－	8,886
特別損失		
固定資産除却損	657	4,140
減損損失	13,788	11,918
店舗閉鎖損失	8,808	13,575
特別損失合計	23,253	29,634
税引前四半期純利益	51,343	46,545
法人税、住民税及び事業税	90,698	69,109
法人税等調整額	15,817	8,544
法人税等合計	106,515	77,653
四半期純損失（△）	△55,171	△31,107

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成25年７月１日 至　平成25年12月31日）	当第２四半期累計期間 （自　平成26年７月１日 至　平成26年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	51,343	46,545
減価償却費	199,908	201,832
減損損失	13,788	11,918
賞与引当金の増減額（△は減少）	△2,386	△3,010
ポイント引当金の増減額（△は減少）	1,828	△60,023
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	6,901	△5,700
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△49	263
受取利息及び受取配当金	△1,724	△1,659
法人税等還付加算金	△4,099	－
支払利息	7,733	6,923
固定資産売却損益（△は益）	－	△3,861
固定資産除却損	657	4,140
売上債権の増減額（△は増加）	△11,312	5,583
たな卸資産の増減額（△は増加）	△255,583	△246,245
営業未収入金の増減額(△は増加)	5,261	△143,679
差入保証金の増減額（△は増加）	109,948	68,431
未払消費税等の増減額（△は減少）	△2,400	△71,558
仕入債務の増減額（△は減少）	316,301	603,061
未払金の増減額（△は減少）	△85,686	△22,144
その他	56,454	△42,228
小計	406,885	348,590
利息及び配当金の受取額	910	1,019
利息の支払額	△7,733	△6,923
法人税等の支払額	△50,820	△369,218
法人税等の還付及び還付加算金の受取額	161,346	－
営業活動によるキャッシュ・フロー	510,588	△26,531
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△55,871	△193,190
有形固定資産の売却による収入	－	14,200
無形固定資産の取得による支出	△17,490	△6,737
資産除去債務の履行による支出	△3,286	△13,644
投資活動によるキャッシュ・フロー	△76,647	△199,372
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△128,551	△133,248
配当金の支払額	△42,047	△67,275
財務活動によるキャッシュ・フロー	△170,599	△200,524
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	263,341	△426,429
現金及び現金同等物の期首残高	3,323,235	4,428,608
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,586,577	4,002,179

（４）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

３．補足情報

事業部門別・商品区分別売上高等の状況

①　事業部門別売上状況

区分	前第２四半期累計期間 （自　平成25年７月１日 至　平成25年12月31日）		当第２四半期累計期間 （自　平成26年７月１日 至　平成26年12月31日）		（参考）前事業年度 （平成26年６月期）	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
店舗販売部門	10,138,387	95.2	10,028,504	94.6	20,947,250	95.0
通信販売部門	492,653	4.6	543,194	5.1	1,046,108	4.8
その他の部門	24,604	0.2	25,139	0.3	49,338	0.2
合計	10,655,645	100.0	10,596,838	100.0	22,042,697	100.0

（注）１　「その他の部門」は、不動産賃貸収入であります。

２　上記金額には、消費税等は含まれておりません。

②　商品区分別売上状況

区分	前第２四半期累計期間 （自　平成25年７月１日 至　平成25年12月31日）		当第２四半期累計期間 （自　平成26年７月１日 至　平成26年12月31日）		（参考）前事業年度 （平成26年６月期）	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
毛糸	760,171	7.1	661,834	6.2	1,334,103	6.0
手芸用品	2,903,307	27.3	2,945,314	27.8	5,768,117	26.2
生地	2,480,403	23.3	2,469,568	23.3	5,310,917	24.1
和洋裁服飾品	2,955,992	27.7	2,969,279	28.0	6,461,442	29.3
衣料品	418,414	3.9	420,066	4.0	834,397	3.8
生活雑貨	793,469	7.5	709,880	6.7	1,657,218	7.5
その他	343,887	3.2	420,893	4.0	676,500	3.1
合計	10,655,645	100.0	10,596,838	100.0	22,042,697	100.0

（注）１　「その他」は、主に会員制による入会金の収入であります。

２　和洋裁服飾品の区分には、ミシンが含まれております。

３　上記金額には、消費税等は含まれておりません。

③　業態別店舗数の状況

区分	前第２四半期累計期間 （自　平成25年７月１日 至　平成25年12月31日）			当第２四半期累計期間 （自　平成26年７月１日 至　平成26年12月31日）			（参考）前事業年度 （平成26年６月期）		
	出店	退店	四半期末	出店	退店	四半期末	出店	退店	期末
クラフトハートトーカイ	15	3	396	17	9	406	21	7	398
クラフトワールド	1	1	2	－	－	2	1	1	2
クラフトパーク	2	－	42	2	3	42	4	1	43
クラフトループ	－	－	5	－	－	5	－	－	5
サントレーム	3	2	30	3	5	28	3	2	30
合計	21	6	475	22	17	483	29	11	478

（注）「クラフトハートトーカイ」、「クラフトワールド」、「クラフトパーク」及び「クラフトループ」は、手芸・クラフト専門店であり、「サントレーム」は生活雑貨専門店であります。